

工事番号

(様式 - 1)

市長		副市長		部長		課長		係長		係員		検算		担当	
----	--	-----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

令和 5 年度

消火栓工事に伴う路面復旧工事

閲覧設計書

安曇野市 各地域

設 計 大 要	施 工 方 法	請 負
路面復旧工 表層 再生密粒度As20F t = 5 cm A=69.3m ² 再生密粒度As13F t = 4 cm A=27.8m ²	施 工 期 間	日間
	起工予定年月日	令和 年 月 日
	竣工予定年月日	令和 5 年 11 月 15 日
	契約保証方法	補正なし
<ul style="list-style-type: none"> ・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m³、掛m²、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。 		

総括情報表

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信(2) 05.06.28		
	当 世 代	前 世 代	
前払率(%) 消費税率(%) 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増	40 10 % 13 道路維持 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 03 計上なし 03 補正なし 02 豪雪割増無し		

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***					
舗装					
構造物撤去工		式			
構造物取壊し工		式			
舗装版切断		式			
舗装版破碎	57	m			工種 第0001号表
運搬処理工	97	m ²			工種 第0002号表
殻運搬(穂高2394号線)		式			
殻運搬(穂高4400号線)	0.4	m ³			工種 第0003号表
	2	m ³			工種 第0004号表

*** 本工事費 ***

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
殻運搬 (穂高0744号線)					
	1.1	m ³			工種 第0005号表
殻運搬 (明科1110号線)					
	0.7	m ³			工種 第0006号表
殻運搬 (豊科2068号線)					
	0.5	m ³			工種 第0007号表
殻処分 (明科1110号線)					
	2	t			工種 第0008号表
殻処分 (その他)					
	9	t			工種 第0009号表
舗装準備工					
		式			
不陸整正					
	97	m ²			工種 第0010号表
アスファルト舗装工					
		式			
表層 (車道・路肩部)					
	69	m ²			工種 第0011号表

***** 本工事費 *****

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
表層(車道・路肩部)										
	28		m	2					工種	第0012号表
区画線工										
				式						
区画線工										
				式						
溶融式区画線(停止線)										
	1			式					工種	第0013号表
仮設工										
				式						
交通管理工										
				式						
交通誘導警備員										
	8			人	日				工種	第0014号表
** 直接工事費 **										
** 共通仮設費率計算額 **										

* * * 本工事費 * * *

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
補正無の率 0.2394				補正後の率 0.3352		
* * 共通仮設費計 * *						
* * 純工事費 * *						
* * 現場管理費 * *						
補正無の率 0.6000				補正後の率 0.7200		
* * 工事原価 * *						
* 一般管理費等 *						
補正無の率 0.2357				前払率補正 1.0000		
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税等相当額計 * *						
率 0.1000						
* * 工事費計 * *						

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	1	m			施工 第0 -0001号表
*** 単位当り ***	1	m			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					
	1	m ²			施工 第0 -0002号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間なし 7.0km以下 機械積込(小規模土工)	1	m ³			施工 第0 -0003号表
*** 単位当り ***	1	m ³			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費	1	t			施工 第0 -0006号表
*** 単位当り ***	1	t			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費等					
処分費	1	t			施工 第0 -0007号表
*** 単位当り ***	1	t			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整生	1	m ²			施工 第0 -0008号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層（車道・路肩部） 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 平均仕上り厚50mm	1	m ²			施工 第0 -0010号表
*** 単位当り ***	1	m ²			

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置（機・労のみ） 溶融式（手動） 実線 45cm	275	m			施工 第0 -0012号表
区画線設置（材料費のみ） 溶融式（手動） 実線 45cm	2	m			施工 第0 -0013号表
*** 単位当り ***	1	式			

工種明細表

工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	1	人・日			施工 第0 -0014号表
*** 単位当り ***	1	人日			

施工内訳表

頁0-0022

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

6.20%

労務構成比：

15cm以下

54.85%

材料構成比：

38.95%

市場単価構成比：

施工 第0 -0001号表

0.00%

標準単価：
1

m 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深20cm級 B径56cm	4.19%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員	19.02%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	9.77%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.28%	人		普通作業員		
ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)	36.13%	枚		ブレード(コンクリートカッタ) 径22インチ(56cm)		
ガソリン レギュラー スタンド	1.91%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施工内訳表

舗装版切断
アスファルト舗装版

施工 第0 -0001号表

機械構成比： 6.20%

労務構成比： 54.85%

15cm以下

材料構成比： 38.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施工内訳表

機械構成比： 22.76% 労務構成比： 69.45% 材料構成比： 7.79% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次 山積0.13m3	22.76%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[標準型] 排ガス2次		
運転手（特殊）	69.45%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	7.79%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

施工内訳表

殻運搬

施工 第0 -0003号表

舗装版破碎 DID区間なし 7.0km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11% 材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	19.63%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.11%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.26%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 7.0km以下		

施工内訳表

殻運搬

舗装版破碎 DID区間なし 3.5km以下

機械積込(小規模土工)

施工 第0 -0004号表

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11% 材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	19.63%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.11%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.26%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 3.5km以下		

施工内訳表

殻運搬

施工 第0 -0005号表

舗装版破碎 DID区間なし 2.5km以下

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比: 19.63% 労務構成比:

71.11% 材料構成比: 9.26%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級	19.63%	供用日		ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		
運転手 (一般)	71.11%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	9.26%	L		軽油 1 . 2 号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業: 舗装版破碎 DID区間の有無: DID区間なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分: 機械積込(小規模土工) 運搬距離: 2.5km以下		

施工内訳表

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%	人		普通作業員		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 5 0 mm

機械構成比： 0.52% 労務構成比： 45.10%

材料構成比： 54.38%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 2 当り

代表機材規格	構成比	単位	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5 ~ 0.6 t	0.30%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40 ~ 60 kg	0.15%	供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員	20.23%	人		特殊作業員		
普通作業員	14.15%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.17%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（20F）[再生材 混入率50%以下]	49.49%	t		アスファルト混合物 密粒度（20）		

施工内訳表

施工 第0 -0010号表

表層(車道・路肩部)

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 5 0 mm

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.72%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.12%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.03%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度: 2.35t/m3 材料: 再生 密粒度(20F) アスファルト混合物小型車割増: 小型車割増なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm): 50 瀝青材料種類: プライムコート 瀝青材料種類: プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増: 夜間割増なし		

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

表層（車道・路肩部）

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

機械構成比： 0.52% 労務構成比： 45.10%

材料構成比： 54.38%

市場単価構成比： 0.00%

1
標準単価：

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式] 運転質量 0.5 ~ 0.6 t	0.30%	供用日		振動ローラ（舗装用）[ハンドガイド式]		
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40 ~ 60 kg	0.15%	供用日		振動コンパクタ [前進型]		
特殊作業員	20.23%	人		特殊作業員		
普通作業員	14.15%	人		普通作業員		
土木一般世話役	4.17%	人		土木一般世話役		
再生アスファルト混合物 密粒度（13F）[再生材 混入率50%以下]	49.49%	t		アスファルト混合物 密粒度（20）		

施工内訳表

施工 第0 -0011号表

表層(車道・路肩部)

1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)

平均仕上り厚 4 0 mm

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m 2 当り

代表機労材規格	構成比	単位	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.72%	L		アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.12%	L		ガソリン レギュラー スタンド		
軽油 小型口-リ- パトロール給油	0.03%	L		軽油 1.2号 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 標準締固め後密度: 2.35t/m3 材料: 再生 密粒度(13F) アスファルト混合物小型車割増: 小型車割増なし 豪雪割増: 豪雪割増 工種条件と同じ				1層当り平均仕上り厚(mm): 40 瀝青材料種類: プライムコート 瀝青材料種類: プライムコート PK-3 アスファルト混合物夜間割増: 夜間割増なし		

施工内訳表

施工 第0 -0012号表

区画線設置 (機・労のみ)
 溶融式(手動)

実線 45cm

1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式・手動) 豪雪無 実線45cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式(手動) 塗料規格(溶融式)：ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格：アスファルト舗装用				規格・仕様(溶融式)：実線 45cm 塗布厚：塗布厚 1.5mm 舗装種別：排水性舗装でない場合	
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ(1日未満用)				夜間作業の有無：夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ	

施工内訳表

施工 第0 -0013号表

区画線設置 (材料費のみ)
 溶融式(手動)

実線 4.5 cm

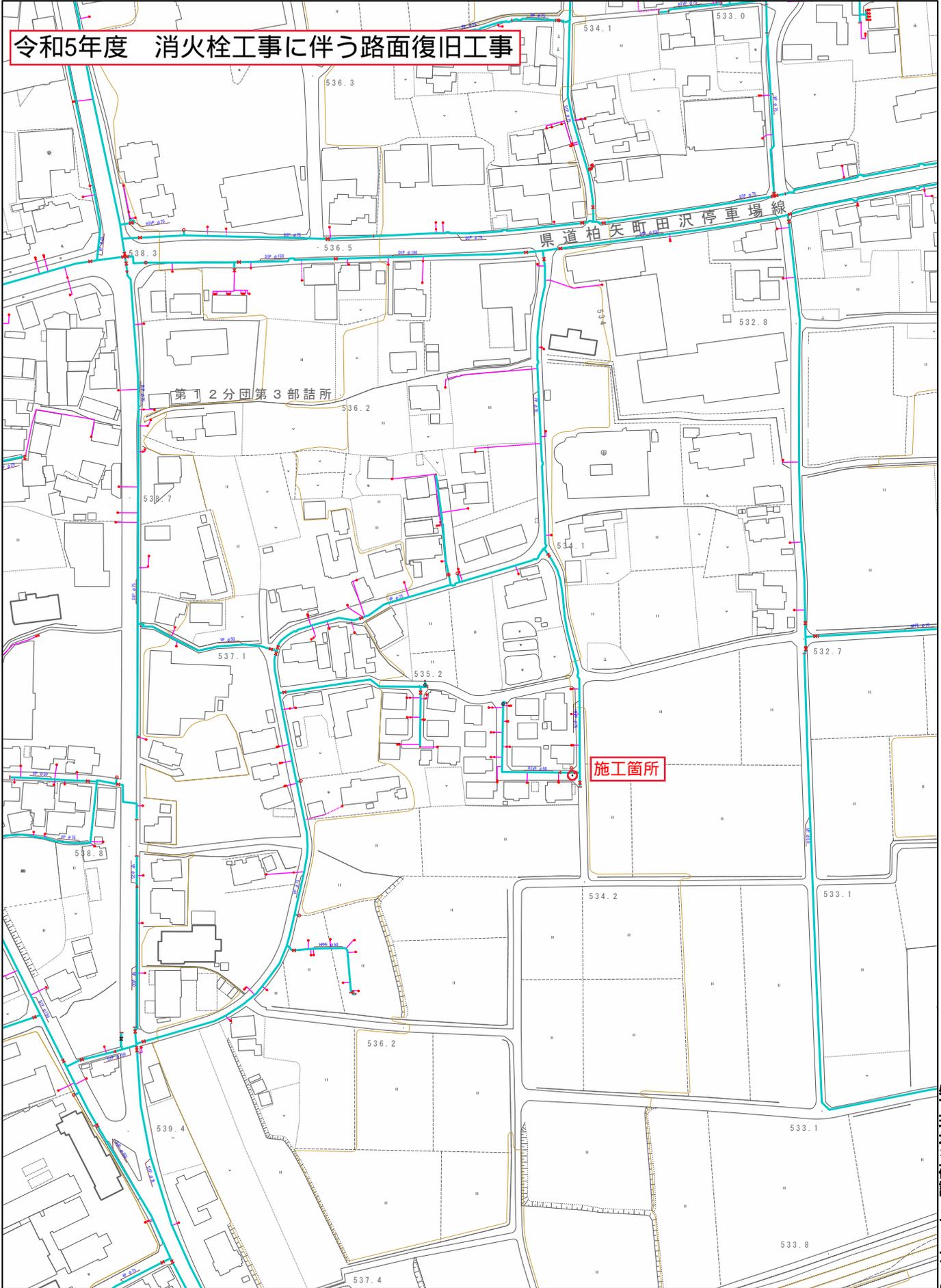
1000

m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラフィックペイント(溶融型) 3種1号 ビーズ含有量15~18% 白	1,700.000	kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	75.000	kg			
接着用プライマー 区画線用(トラフィックペイント接着用)	75.000	kg			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油	80.000	L			
諸雑費	5.000	%			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分:溶融式(手動) 塗料規格(溶融式):ビーズ含有量15~18% 白 プライマー規格:アスファルト舗装用					規格・仕様(溶融式):実線 4.5 cm 塗布厚:塗布厚 1.5 mm 舗装種別:排水性舗装でない場合
施工区間:供用区間 時間的制約の有無:時間的制約なし 費用の内訳:材料費のみ(1日未満用)					夜間作業の有無:夜間作業(20時~6時)なし 豪雪割増:豪雪割増 工種条件と同じ

位置図 (市道穂高2394号線)

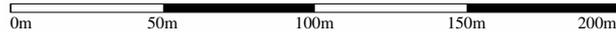
令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



施工箇所

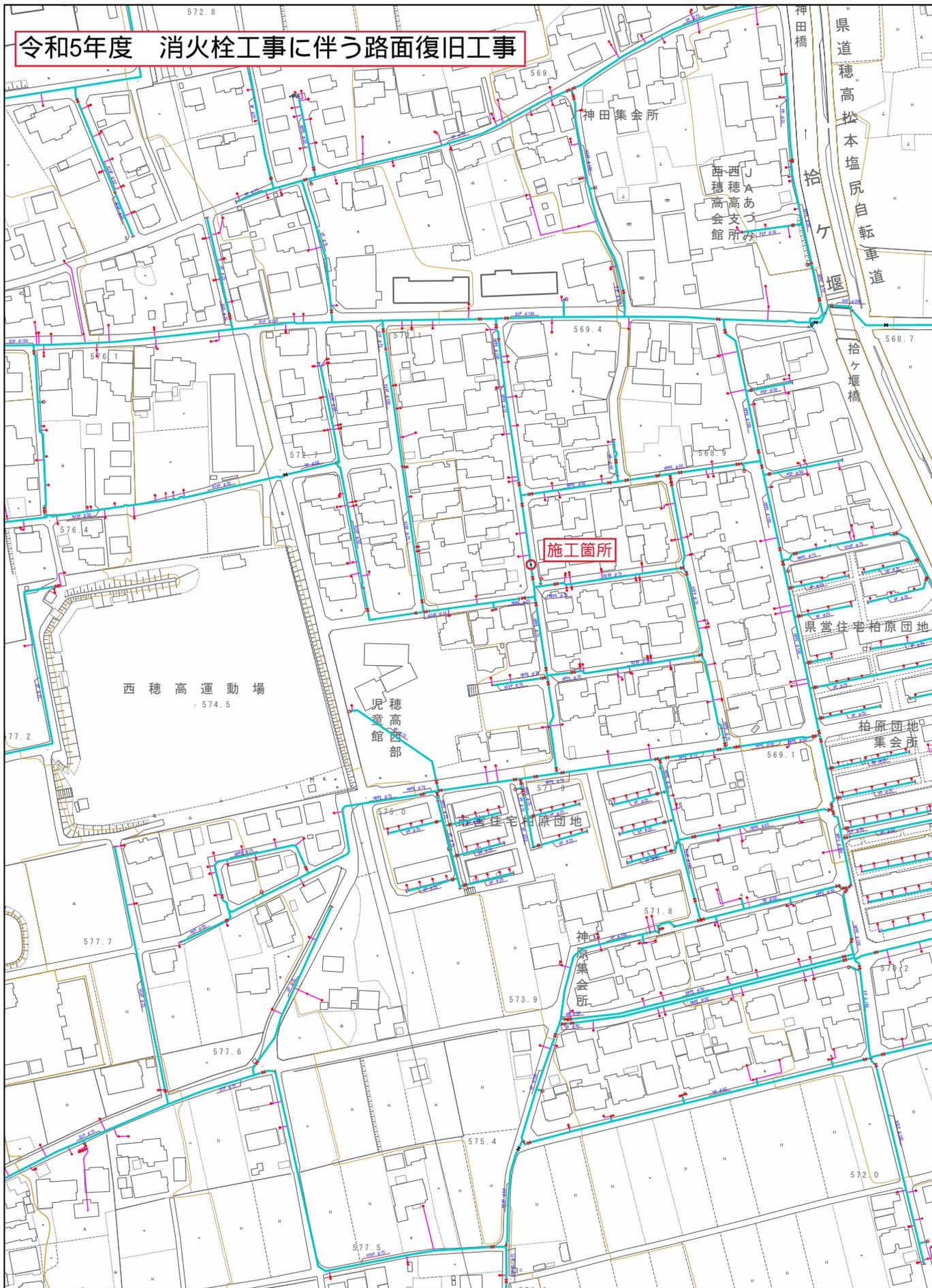
この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/2,500



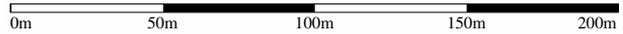
位置図 (市道穂高4400号線)

令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



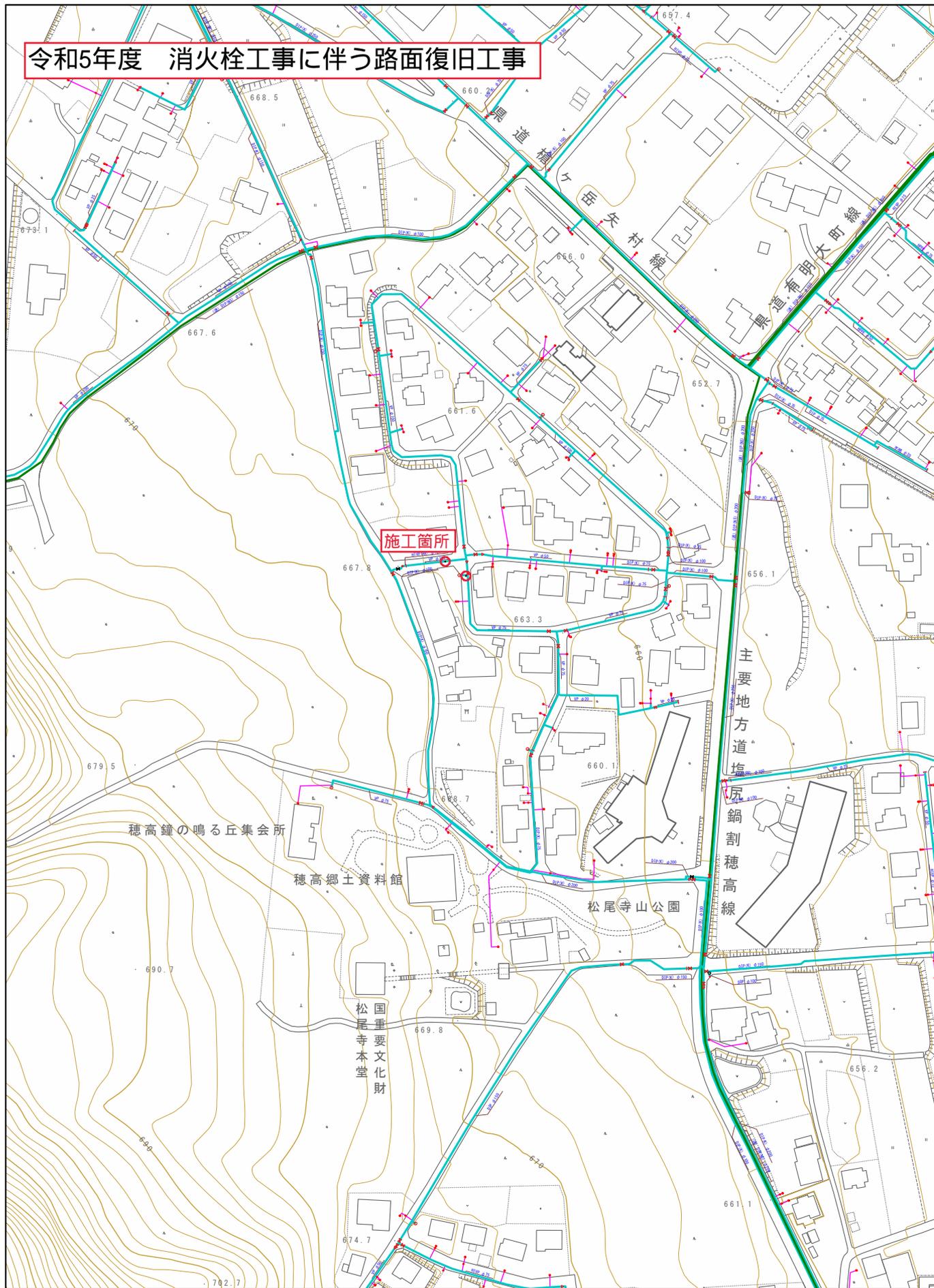
必ず現地を確認してください。

1/2,500



位置図 (市道穂高0744号線)

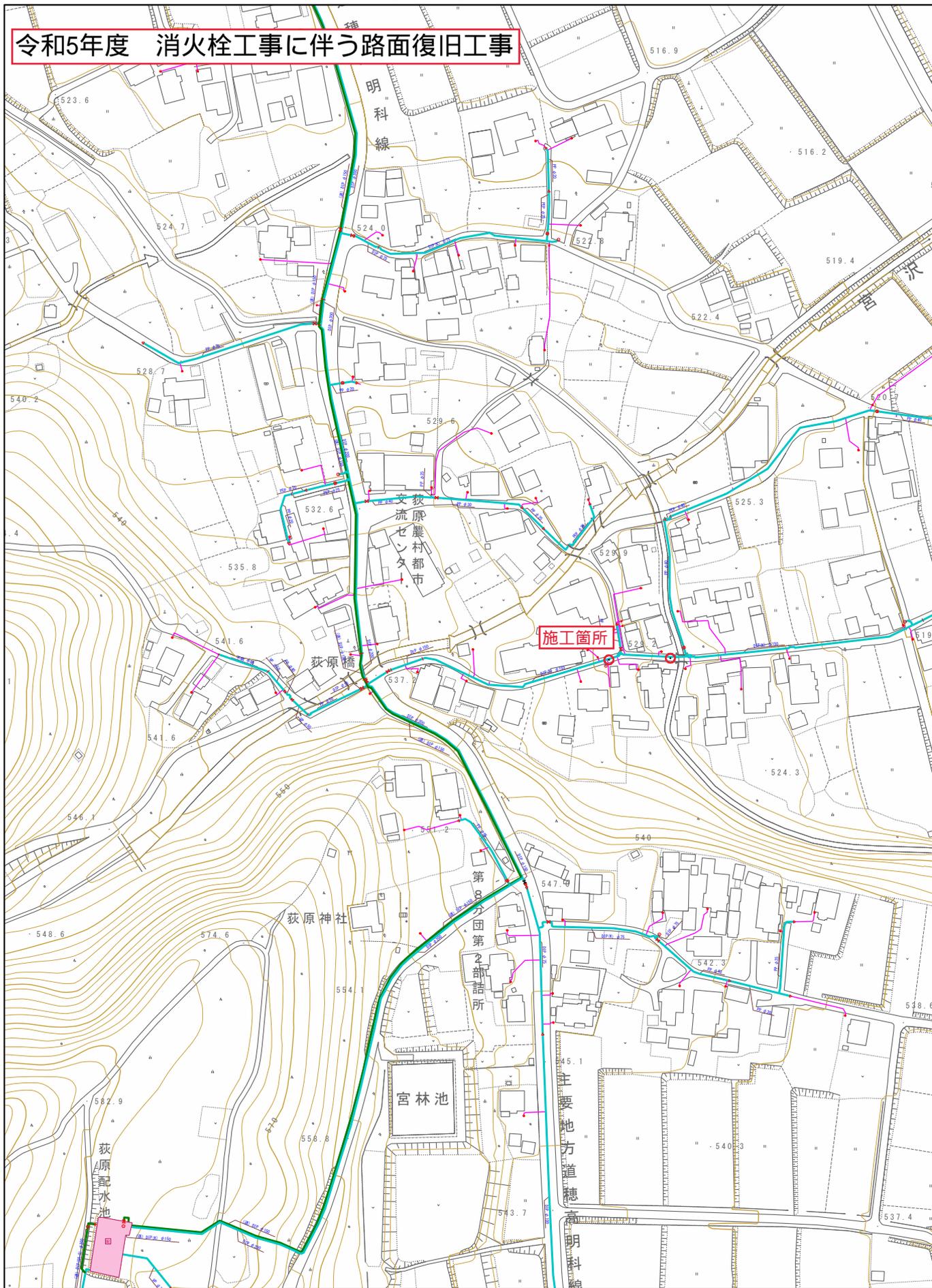
令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



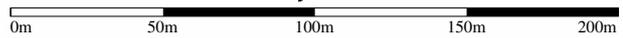
この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

位置図 (市道明科1110号線)

令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事



1/2,500

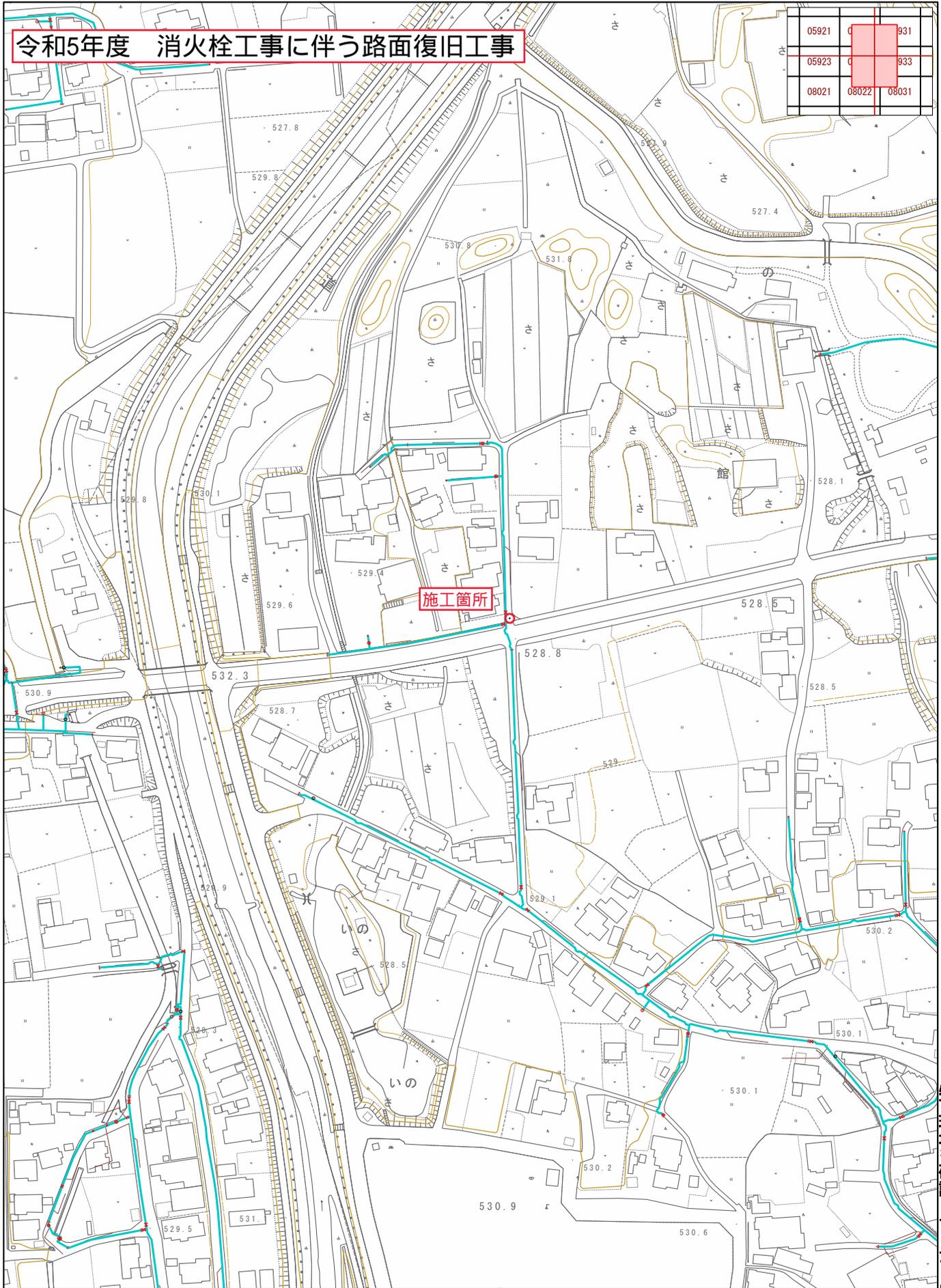


この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

位置図 (市道豊科2068号線)

令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事

05921	0	931
05923	0	933
08021	08022	08031



1/2,500

0m 50m 100m 150m 200m

この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

第 1号数量表

数量計算書					当初 変更
名称	形状寸法	計算式	単位	数量	コード
構造物撤去工					
舗装版切断	t=15cm以下	$(10.4+10.7+18.1+10.5+7.4)=57.1$	m	57	
舗装版破碎	t=15cm以下	A=97.1	m ²	97	
運搬処理工					
殻運搬	穂高2394号線 運搬距離7.0km以下	$8.5*0.05=0.4$	m ³	0.4	
殻運搬	穂高4400号線 運搬距離3.5km以下	$39.6*0.05=2$	m ³	2	
殻運搬	穂高0744号線 運搬距離7.0km以下	$21.2*0.05=1.1$	m ³	1.1	
殻運搬	明科1110号線 運搬距離2.5km以下	$16.4*0.04=0.7$	m ³	0.7	
殻運搬	豊科2068号線 運搬距離7.0km以下	$11.4*0.04=0.5$	m ³	0.5	
殻処分	明科1110号線	$0.7*2.35=1.6$	t	2	
殻処分	その他	$0.4*2.35=0.9$ $2*2.35=4.7$ $1.1*2.35=2.6$ $0.5*2.35=1.2$ $(0.9+4.7+2.6+1.2)=9.4$	t	9	

第 2号数量表

数量計算書					当初 変更
名称	形状寸法	計算式	単位	数量	コード
舗装準備工					
不陸整正	粒調碎石M-25 t≒3cm	A=97.1	m ²	97	
アスファルト舗装工					
表層	再生密粒度As20F t=5cm	$(8.5+39.6+21.2)=69.3$	m ²	69	
	再生密粒度As13F t=4cm	$(16.4+11.4)=27.8$	m ²	28	
区画線工					
熔融式区画線	機・労のみ W=45cm 白 実線		m	275	
	材料費のみ W=45cm 白 実線	停止線:1.7	m	2	
仮設工					
交通誘導警備員A・B	B	8	人・日	8	

特 記 事 項

工事名：令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事

箇所名：安曇野市 各地域

本工の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』、『安曇野市土木工事共通施工条件明示事項』（安曇野市土木工事共通仕様書、安曇野市土木工事共通施工条件明示事項については、安曇野市ホームページ参照）を確認するとともに、以下の事項について施工条件とする。

1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

2 工期関係

工期は、契約日から令和5年11月15日までとする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

3 工程関係

本工に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

4 残土・廃棄物関係

(1) 本工の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下記の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材（建設リサイクル法）

(参考値)

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等		
アスファルト掘削廃材 市道穂高 2394 号線	再利用	処理工場名	共和リテック株	距離 5.6 km
		数 量		0.9 (t) ・ m ³
アスファルト掘削廃材 市道穂高 4400 号線	再利用	処理工場名	共和リテック株	距離 3.3 km
		数 量		4.7 (t) ・ m ³
アスファルト掘削廃材 市道穂高 0744 号線	再利用	処理工場名	共和リテック株	距離 6.7 km
		数 量		2.6 (t) ・ m ³
アスファルト掘削廃材 市道明科 1110 号線	再利用	処理工場名	(株)信州タケエイ安曇野 リサイクルセンター	距離 2.4 km
		数 量		1.6 (t) ・ m ³
アスファルト掘削廃材 市道豊科 2068 号線	再利用	処理工場名	共和リテック株	距離 6.0 km
		数 量		1.2 (t) ・ m ³
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名	距離 km
			数 量	t ・ m ³

	二次 製品	再利用	処理工場名	距離	km
			数 量		t ・ m ³

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針）

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等				
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離			km
		数 量	t ・ m ³			
汚 泥		処理工場名	距離			km
		数 量	t ・ m ³			
その他（金属くず他）		処理工場名	距離			km
		数 量	t ・ m ³			

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（3）、（4）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（A、B2、D、E表）の写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1再資源化	2破碎処理	3焼却処理	4埋立処分場	5その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名 住 所		許可番号		
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名 住 所		許可番号		
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。

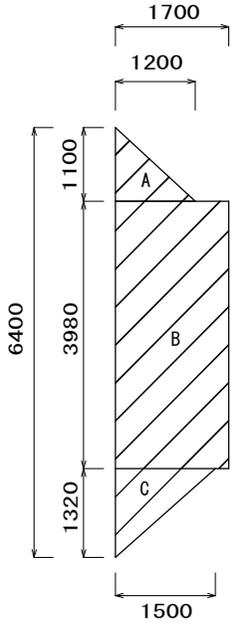
安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
安曇野市認定こども園	バス運行、通園路などの確認。各種行事調整。	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	上記と同様
NTT	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
土地改良区	用水管等の移設調整。また、本工事への影響	関係機関指導のもと	上記と同様
関係官公庁	本工事に係ること	関係機関指導のもと	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。

(2) 個別事項

- 一 交通誘導員は、市道穂高 2394 号線 2 人、市道穂高 4400 号線 2 人、市道穂高 0744 号線 2 人、市道豊科 2068 号線 2 人、計 8 人で計上している。
- 二 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 三 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議すること。
- 四 沿線住民への事前周知を徹底すること。工事挨拶文作成後、発注者へ一部提出し、内容承認後に住民へ周知すること。

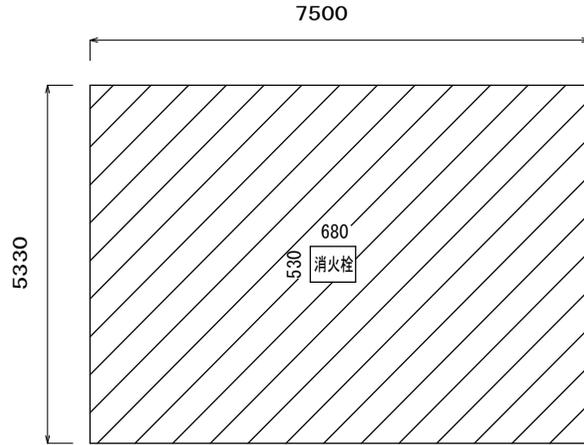
舗装復旧図

①市道穂高2394号線



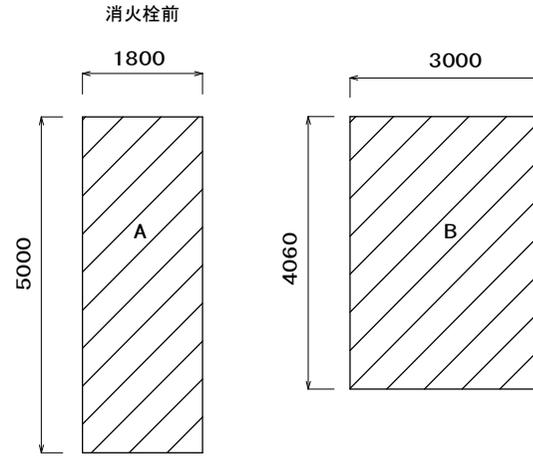
※舗装切断 $6400 + 3980 = 10.4$
 ※復旧標準図 4m以上

②市道穂高4400号線



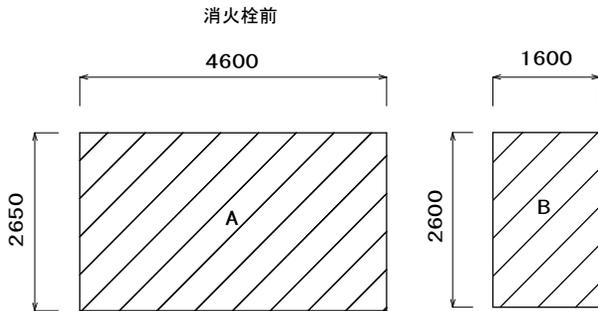
※舗装切断 $5330 \times 2 = 10.7$
 ※控除 530×680
 ※復旧標準図 4m以上

③市道穂高0744号線



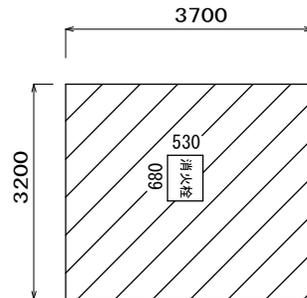
※舗装切断 $(5000 \times 2) + (4060 \times 2) = 18.1$
 ※復旧標準図 4m以上

④市道明科1110号線



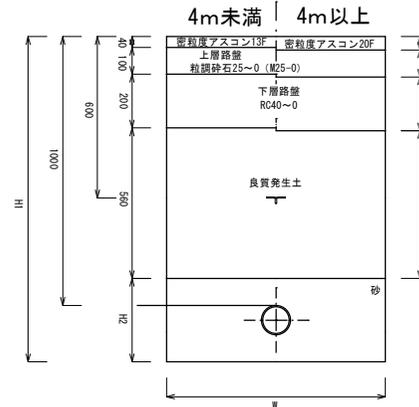
※舗装切断 $(2650 \times 2) + (2600 \times 2) = 10.5$
 ※復旧標準図 4m未満

⑤市道豊科2068号線



※舗装切断 $3700 \times 2 = 7.4$
 ※停止線 1700
 ※控除 530×680
 ※復旧標準図 4m未満

市道 復旧標準図



①	A $(1.1 \times 1.2) \div 2 = 0.7$
①	B $3.98 \times 1.7 = 6.8$
①	C $(1.32 \times 1.5) \div 2 = 1.0$
①	合計 $0.7 + 6.8 + 1.0 = 8.5$
②	$5.33 \times 7.5 = 40.0$
②	控除 $0.53 \times 0.68 = 0.4$
②	合計 $40.0 - 0.4 = 39.6$
③	A $5 \times 1.8 = 9$
③	B $4.06 \times 3 = 12.2$
③	合計 $9 + 12.2 = 21.2$
④	A $2.65 \times 4.6 = 12.2$
④	B $2.6 \times 1.6 = 4.2$
④	合計 $12.2 + 4.2 = 16.4$
⑤	$3.2 \times 3.7 = 11.8$
⑤	控除 $0.68 \times 0.53 = 0.4$
⑤	合計 $11.8 - 0.4 = 11.4$
面積合計①+②+③+④+⑤	
= 97.1	
A = 97m ²	
舗装切断①+②+③+④+⑤	
= 57.1	
L = 57m	
停止線⑤	
= 1.7	
L = 2m	

実施図

令和5年度 消火栓工事に伴う路面復旧工事		
平面図等	縮尺 Free	
安曇野市 各地域		
照査	設計	製図
図面番号		